

**貸借対照表**  
(2022年12月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>347,521</b>	<b>流動負債</b>	<b>48,461</b>
現金及び預金	300,443	未払金	9,768
前払費用	6,811	未払費用	34,359
未収入金	39,840	未払法人税等	4,142
預け金	0	前受金	88
立替金	117	預り金	100
自己保有暗号資産	307	<b>負債合計</b>	<b>48,461</b>
<b>固定資産</b>	<b>129</b>	<b>(純資産の部)</b>	
<b>投資その他の資産</b>	<b>129</b>	<b>株主資本</b>	<b>299,189</b>
長期前払費用	129	<b>資本金</b>	<b>474,575</b>
		<b>資本剰余金</b>	<b>474,575</b>
		資本準備金	474,575
		<b>利益剰余金</b>	<b>△649,960</b>
		その他利益剰余金	△649,960
		繰越利益剰余金	△649,960
		(うち当期純損失)	(553,070)
		<b>純資産合計</b>	<b>299,189</b>
<b>資産合計</b>	<b>347,650</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>347,650</b>

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産

定額法を採用しております。なお、耐用年数は次のとおりです。

自社利用のソフトウェア 5年

#### 2) 収益及び費用の計上基準

当社の収益は、NFT (Non-Fungible Token) を販売・購入できるプラットフォームサービスによる利用手数料であり、利用手数料は、NFTの販売・購入が成立した時点で収益を認識しております。

#### 3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

暗号資産に関する会計処理の方法

活発な市場があるもの

期末日の市場価格に基づく価額をもって暗号資産の貸借対照表価額とし、帳簿価額との差額は損益として処理しております。